

経営体の概要

- ・所在地:北海道斜里郡斜里町
- ・取組主体名:斜里町農業ICT推進協議会
- ・栽培作物・作付面積:小麦・馬鈴しょ・てん菜8,190ha
- ・自動操舵導入戸数:135戸(平成30年7月現在)

導入技術

- ・GNSS自動操舵システム(トプコン,ニコンリンブル製) 309台
- ・高性能ブロードキャスター
(ボグボール,クーン,アマゾーネ,ビコン製) 28台



●トラクター作業を行う女性農業者

導入経緯

- 担い手の減少、高齢化の進行による労働力不足と経営規模拡大に限界感。
- このため、平成28～29年、トラクターの自動操舵システムを導入し、農作業の省力化を図ることとした。

取組の特徴・効果

- 産地パワーアップ事業の活用により、町内の農業者による自動操舵システム等の導入を促進。
- 経験の浅い従業員や家族もトラクター作業を担うことが可能となり、経営主の負担軽減に繋がった。労働分散によって更なる規模拡大が可能となり、耕作放棄地の解消にも繋がった。
- 作業時間が短縮され、植付や収穫時期の天候に左右されない適期作業が可能となった。また、急な降雨による作業遅延も解消され、作物の生育状況に合わせた適期管理を実現。
- 産地平均生産コストの削減目標:約10%
(H27:56,789円/10a → H31目標:50,985円/10a)